

山形県新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部 第40回本部員会議

日時 令和3年12月17日（金）

午後3時30分

場所 県庁5階 502会議室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 協 議

(1) 新型コロナウイルス感染症の発生状況等について

(2) 新たな「注意・警戒レベル」の設定について

(3) 次の感染拡大に備えた取組みについて

- ・ 飲食店等におけるワクチン・検査パッケージ制度の登録について
- ・ ワクチンの追加接種（3回目）について
- ・ 医療提供体制の充実強化について
- ・ PCR検査体制の拡充について

(4) 年末年始における感染拡大防止に係る注意喚起について

(5) その他

4 閉 会

新型コロナウイルス感染症の発生状況について

1 世界の状況（厚生労働省発表：12月15日時点）〔195か国・地域〕

感染者数計 271,462,193人（前日比 +684,134人）

うち死亡者 5,320,579人（前日比 + 8,513人）

< 国別内訳（日本+感染者が多い10カ国） >

国・地域	感染者	死亡者	国・地域	感染者	死亡者	国・地域	感染者	死亡者
日本	1,729,035	18,375	英国	10,995,311	147,085	ドイツ	6,633,666	106,685
米国	50,233,338	800,343	ロシア	9,899,139	286,023	イラン	6,160,303	130,831
インド	34,703,644	475,888	トルコ	9,082,422	79,503	アルゼンチン	5,366,522	116,826
ブラジル	22,195,775	616,970	フランス	8,438,360	121,817	その他 ※	721	15

※ 「その他」は、国際輸送案件（うち、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」の感染者712人、死亡者13人）

（参考）オミクロン株の感染状況：77か国・地域で確認（南アフリカ、英国、米国、韓国 等）

2 国内の状況（厚生労働省発表：12月14日分）

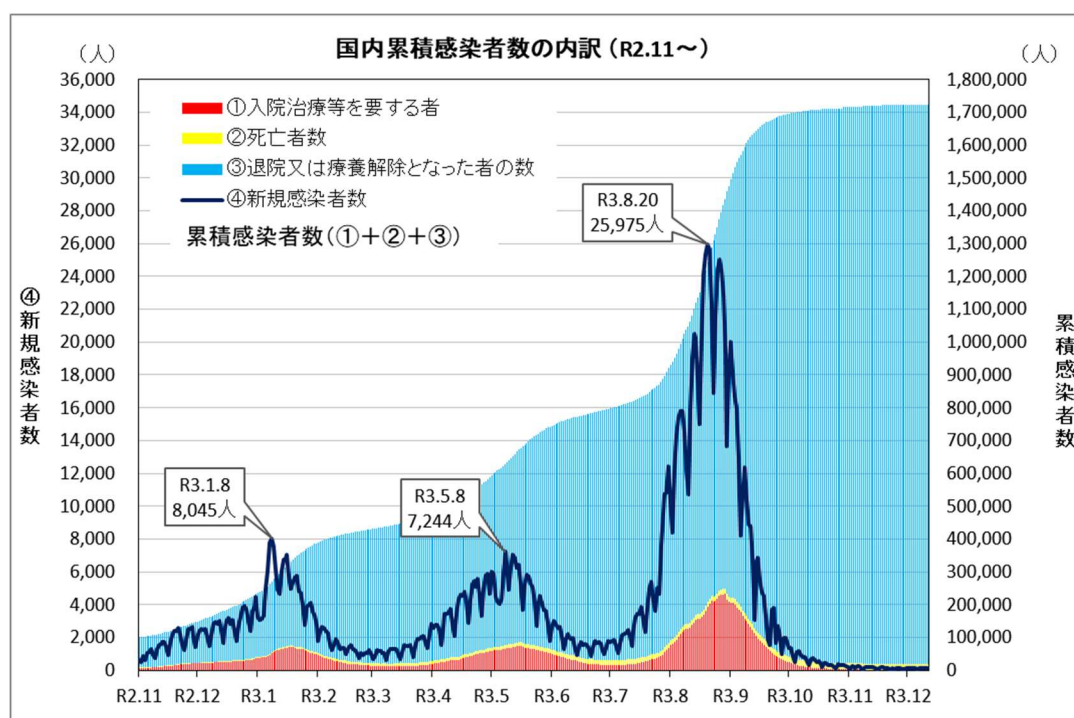
感染者数計 1,724,248人（前日比 +133人）

うち死亡者 18,367人（前日比 +1人）

都道府県	感染者	都道府県	感染者	都道府県	感染者	都道府県	感染者
北海道	61,204 (+4)	東京都	382,413 (+24)	滋賀県	12,440	香川県	4,705
青森県	5,900	神奈川県	169,432 (+6)	京都府	36,013 (+3)	愛媛県	5,412
岩手県	3,487	新潟県	8,114 (+19)	大阪府	203,300 (+15)	高知県	4,167
宮城県	16,286	富山県	4,868	兵庫県	78,749 (+3)	福岡県	74,677 (+1)
秋田県	1,934	石川県	7,970 (+1)	奈良県	15,936	佐賀県	5,866
山形県	3,604	福井県	3,115	和歌山県	5,303	長崎県	6,119
福島県	9,494	山梨県	5,157 (+1)	鳥取県	1,669	熊本県	14,395
茨城県	24,465 (+2)	長野県	8,894	島根県	1,733	大分県	8,187
栃木県	15,502	岐阜県	19,270 (+1)	岡山県	15,551 (+2)	宮崎県	6,153
群馬県	17,053 (+17)	静岡県	26,860 (+1)	広島県	22,175	鹿児島県	9,103
埼玉県	115,937 (+7)	愛知県	106,668 (+10)	山口県	5,793	沖縄県	50,360 (+4)
千葉県	100,557 (+11)	三重県	14,818 (+1)	徳島県	3,291	計	1,724,248 (+133)

※ 『感染者数計』は各自治体の公表値の積み上げであり、前日数値からの増減とは異なる場合がある。
 ※ 空港・海港検疫を除く。（合計には長崎県クルーズ船陽性者を含む。）

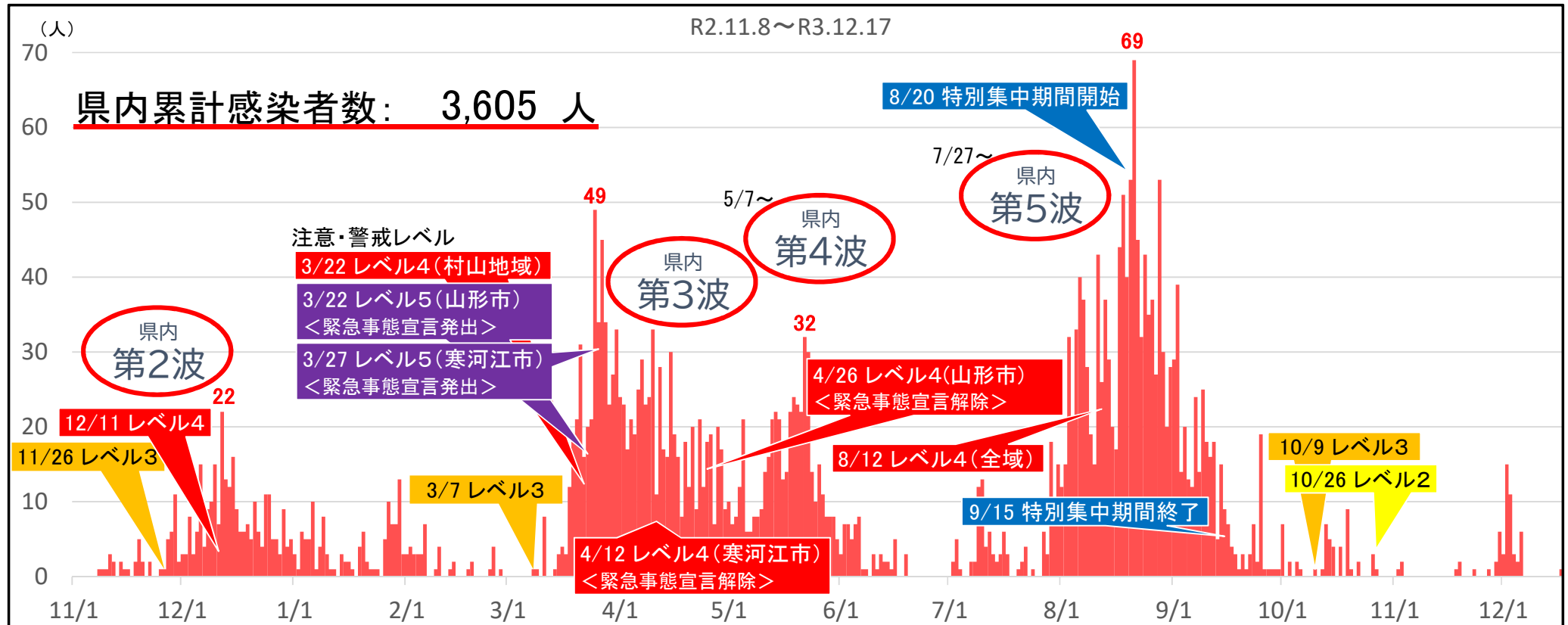
（参考）オミクロン株感染者：累計34人（12月16日時点・厚生労働省発表値集計）



県内における新型コロナウイルス感染症の現状

令和3年12月17日

1 感染者の推移 (R2.11以降)



2 病床のひっ迫状況 ※12月17日現在の療養者数 1 人

(1) 入院患者数 1 人 うち60歳以上 0 人 (0.0%) ※ほか調整中 0 人

病院名	県立中央病院	山形大学附属病院	市立病院 済生館	山形済生病院	県立河北病院	県立新庄病院	公立置賜総合病院	米沢市立病院	日本海総合病院	鶴岡市立 荘内病院	確保病床合計
病床数	47	27	35	5	6	9	34	8	41	25	237
(重症病床)	(8)	(6)					(4)		(8)		(26)
入院患者数	1										1
(重症)											
病床占有率	2.1%										0.4%

(2) 宿泊療養者数 0 人

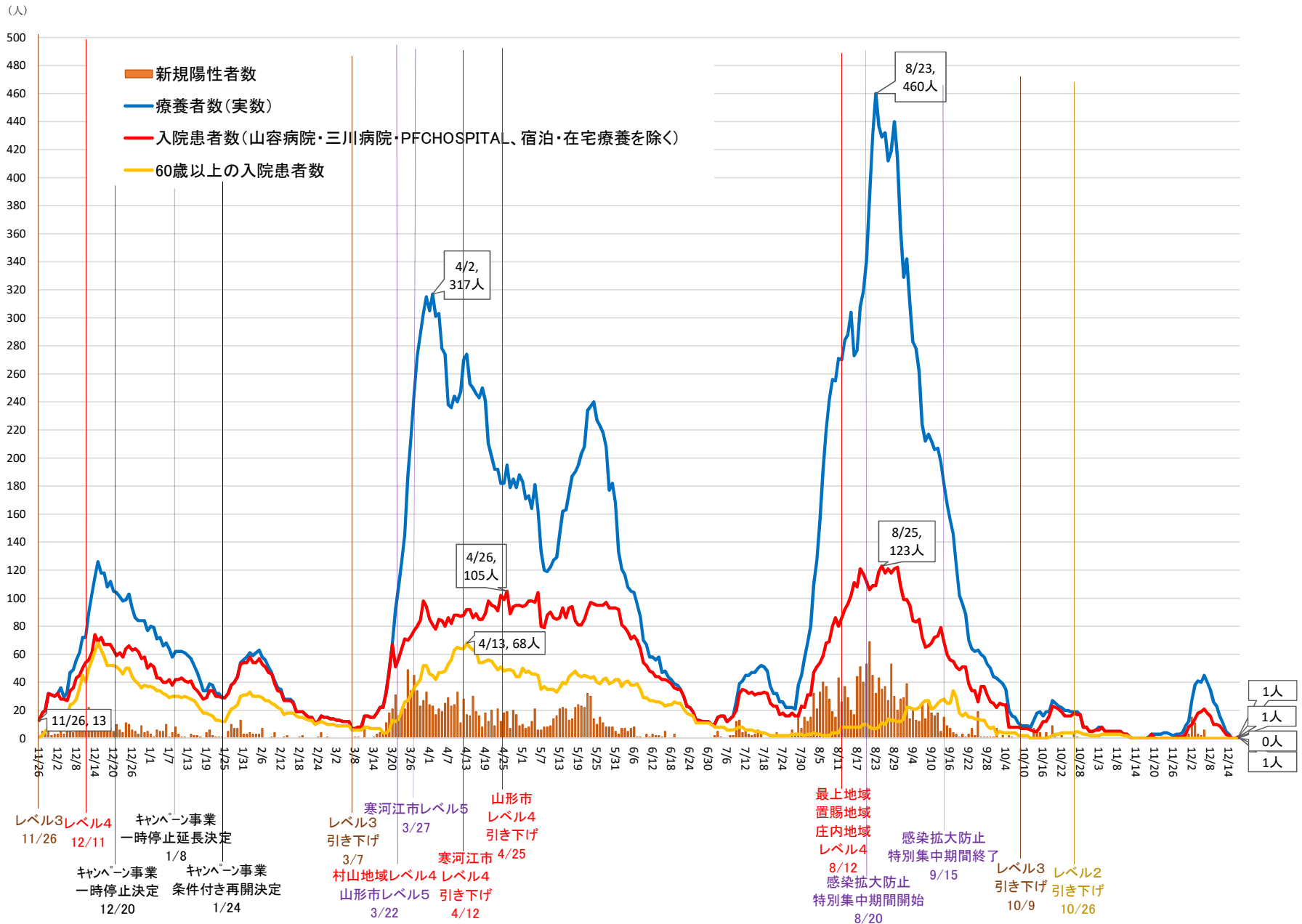
(3) 自宅療養者数 0 人

(4) 死亡者合計 56 人

本県の各種指標の推移

レベル2 (10/26~)																												注意・警戒レベル			
	11/20	11/21	11/22	11/23	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29	11/30	12/1	12/2	12/3	12/4	12/5	12/6	12/7	12/8	12/9	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14	12/15	12/16	12/17	レベル3	レベル4	
	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)			
① 感染経路不明者数 (1週間あたり)	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	①が1人/ 週以上か つ②が1 人以上	①が2人/ 週以上か つ②が3 人以上
② 重症入院患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(参酌 指標)	(参酌 指標)
③ 直近1週間の 新規陽性者数	3	3	3	4	4	3	1	2	2	4	9	12	27	38	40	42	46	40	37	22	11	8	6	0	0	0	0	1	(参酌 指標)	(参酌 指標)	
④ 60歳以上の 入院患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(参酌 指標)	(参酌 指標)	
※入院患者数に占める 60歳以上入院患者数	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
(参考)新規陽性者数	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	6	3	15	11	3	2	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1			
(参考)入院患者数	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	8	10	14	18	19	21	18	16	10	10	9	6	3	2	0	0	1			
うち確保病床以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
1 病床のひっ迫具合																												政府のステージの 目安			
(病床全体)																												20%以上			
最大確保病床 の使用率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%	0.4%	1.3%	3.4%	4.2%	5.9%	7.6%	8.0%	8.9%	7.6%	6.8%	4.2%	4.2%	3.8%	2.5%	1.3%	0.8%	0.0%	0.0%	0.4%	50%以上		
入院率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	25.0%	33.3%	66.7%	37.0%	36.8%	43.9%	47.5%	46.7%	45.0%	45.7%	38.5%	43.5%	56.3%	54.5%	60.0%	66.7%	0.0%	0.0%	100.0%	40%以下		
(重症者用病床)																												25%以下			
最大確保病床 の使用率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20%以上		
2 療養者数 (人口10万人あたり)	0.28	0.28	0.28	0.37	0.37	0.28	0.19	0.28	0.28	0.37	0.83	1.11	2.50	3.53	3.80	3.71	4.17	3.71	3.25	2.41	2.13	1.48	1.02	0.46	0.28	0.00	0.00	0.09	50%以上		
3 PCR陽性率	0.3%	0.3%	0.4%	0.5%	0.5%	0.4%	0.1%	0.3%	0.3%	0.5%	1.1%	1.5%	3.4%	4.8%	5.1%	5.4%	3.6%	3.1%	2.9%	1.7%	0.9%	0.6%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	20人以上		
4 1週間の陽性者数 (人口10万人あたり)	0.28	0.28	0.28	0.37	0.37	0.28	0.09	0.19	0.19	0.37	0.83	1.11	2.50	3.53	3.71	3.90	4.27	3.71	3.43	2.04	1.02	0.74	0.56	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	30人以上		
5 感染経路不明割合 (1週間あたり)	33.3%	33.3%	33.3%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5%以上		
(参考指標)																												10%以上			
直近1週間と 先週1週間の比較	多い	多い	多い	多い	多い	多い	少ない	少ない	少ない	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	多い	少ない	少ない	少ない	少ない	少ない	少ない	少ない	少ない	15人/週		
																												25人/週			
																												50%以上			

本県の各種指標の推移(11/26～)



北海道・東北・新潟各道県及び首都圏の新規感染者数

		11/19 (金)	11/20 (土)	11/21 (日)	11/22 (月)	11/23 (火)	11/24 (水)	11/25 (木)	11/26 (金)	11/27 (土)	11/28 (日)	11/29 (月)	11/30 (火)	12/1 (水)	12/2 (木)	12/3 (金)	12/4 (土)	12/5 (日)	12/6 (月)	12/7 (火)	12/8 (水)	12/9 (木)	12/10 (金)	12/11 (土)	12/12 (日)	12/13 (月)	12/14 (火)	12/15 (水)	12/16 (木)	直近 1週間 合計	直近1週間 10万人 あたり	
北海道・東北・新潟各道県	北海道	17	12	25	6	14	10	12	18	11	8	6	8	4	4	3	10	5	2	2	2	7	3	5	3	1	4	6	12	34	0.65	
	青森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0.08
	岩手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	宮城	0	1	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0.04
	秋田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	山形	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	6	3	15	11	3	2	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	福島	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	4	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0.11
	新潟	2	2	3	1	1	1	1	0	2	1	1	4	2	1	1	1	1	1	4	5	6	5	16	9	8	9	19	11	10	82	3.69
首都圏	埼玉	12	3	7	3	6	3	10	6	10	3	7	11	11	5	13	7	3	3	4	9	16	3	9	4	2	7	14	8	47	0.64	
	千葉	2	3	6	4	2	2	3	8	2	0	2	5	2	10	13	2	4	4	6	4	4	7	2	9	10	11	9	3	51	0.81	
	東京	16	16	20	6	17	5	27	19	16	9	8	21	21	11	14	19	20	7	19	21	17	25	20	13	7	24	29	30	148	1.06	
	神奈川	27	8	18	10	9	11	5	10	11	7	13	9	12	10	11	12	5	6	9	10	22	17	16	10	9	6	16	36	110	1.20	
全国	153	106	137	45	109	73	112	113	122	61	76	124	117	114	141	120	104	55	104	123	155	140	133	99	68	133	163	190	926	0.73		

新たな「注意・警戒レベル」の設定について

1 概要

- 政府から、従来のステージ分類よりも、より医療のひっ迫状況に重点を置いた新たなレベル分類(レベル0からレベル4までの5段階)が示された。
- ワクチン接種率の向上等により、重症者の割合が低下していることなどを踏まえ、これまでの県独自の注意・警戒レベルを廃止し、政府の方針に基づく新たな「注意・警戒レベル」を設定する。

2 レベル判断及び「レベルの目安」設定の考え方

(1) レベル判断の考え方

レベルは、各レベルに設定する「レベルの目安」や予測ツール、様々な指標のほか、県内外の感染状況等を踏まえ、総合的に判断する。

(2) 「レベルの目安」設定の考え方

〔レベル0〕 新規陽性者数がほぼゼロ（直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者数が1人未満（※））の水準

（※）直近1週間の新規陽性者数の累計は10人以下、10人全員が入院した場合の病床使用率は5%以下（4.2%、10床/237床）

〔レベル1〕 レベル0を超える水準

〔レベル2〕 従前の政府のステージⅢ移行の目安と同水準

〔レベル3、レベル4〕 政府が示す「レベルの目安」に準拠

3 運用開始日

令和3年12月17日

4 新たな「注意・警戒レベル」で判断した場合の現在のレベル

レベル0（維持）

※ 12月17日現在の各指標値

- ・ 病床使用率：0.4%
- ・ 重症病床使用率：0.0%
- ・ 新規陽性者数(/週/10万人)：0.09人（週合計1人）

以上

本県における新型コロナ対応の目安（注意・警戒レベル）案

○ 各レベルの適用（引き上げ、引き下げ）にあたっては、「レベルの目安」や予測ツール、様々な指標（感染経路不明割合、入院率、今週先週比等）のほか、県内における感染の具体的状況（地域分布、クラスター発生状況等）、首都圏や近隣県の感染状況も踏まえ、総合的に判断する。

- ※ 感染状況によっては、地域を特定した対策や適用レベルよりも高いレベルの対策を講じる場合もある。
- ※ レベルの引き下げは、各レベルの目安を下回る状況が1週間程度継続するほか、各指標等を踏まえ、総合的に判断する。
- ※ この目安は、新型コロナに関する今後の状況変化に応じて随時見直すこととする。

レベル	状 況	レベルの目安	主な対策	従前の分類との比較	
				県 (注意・警戒 レベル)	政府 (ステージ)
0 維持	<ul style="list-style-type: none"> ・新規陽性者数ゼロを維持 	<ul style="list-style-type: none"> ・病床使用率が5%以下 ・直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者数が1人未満 (直近1週間の新規陽性者数の累計が10人以下) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種率の更なる向上、追加接種の実施 ・積極的疫学調査の徹底 ・総合的な感染対策の継続(基本的な感染防止対策の徹底、第三者認証制度の促進等) 	1	I
				2 【注意】	
1 注意	<ul style="list-style-type: none"> ・安定的に一般医療が確保され、コロナ医療も対応が可能 ・社会経済活動の段階的な回復が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・病床使用率が5%超 ・直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者数が1人以上15人未満 (直近1週間の新規陽性者数の累計が11人～161人) 	<ul style="list-style-type: none"> (感染が拡大し、レベル2に到達するおそれがある場合) ・感染対策の強化(感染拡大地域との往来に関する注意喚起等) 	3 【警戒】	II
				4 【特別警戒】	
2 警戒	<ul style="list-style-type: none"> ・新規陽性者が増加傾向 ・一般医療やコロナ医療に負荷が生じ始めているが、適切な対応が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・病床使用率が20%超 ・重症病床使用率が20%超 ・直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者数が15人以上 (直近1週間の新規陽性者数の累計が162人以上) 	<ul style="list-style-type: none"> ・会食時の人数制限、飲食店への時短要請、感染不安を感じる無症状者への検査要請等 ・政府へまん延防止等重点措置適用の要請を検討(感染リスクの高い場所への外出自粛要請、飲食店への時短要請、イベントの開催制限等) 	5 【非常事態】	III IV
				5 【非常事態】	
3 特別警戒	<ul style="list-style-type: none"> ・一般医療を制限しなければ、コロナ医療への対応が困難 ・強い対策が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・予測ツールで3週間後に必要とされる病床数が確保病床数に到達 ・病床使用率が50%超 ・重症病床使用率が50%超 	<ul style="list-style-type: none"> ・政府へ緊急事態宣言適用の要請を検討(感染リスクの高い場所への外出自粛要請、飲食店への時短要請、イベントの開催制限、施設の使用制限等) 	—	—
4 非常事態	<ul style="list-style-type: none"> ・一般医療を大きく制限しても、コロナ医療への対応が困難 ・最大確保病床数を超えた数の入院が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・入院を必要とする患者の数が確保病床数を超過 	<ul style="list-style-type: none"> ・更なる一般医療の制限、積極的疫学調査の重点化 ・政府による災害医療的な広域支援・調整の実施 	—	—

◆ 県注意・警戒レベルと政府が示す4段階のステージ ◆

山形県における新型コロナ対応の目安
〔注意・警戒レベル〕(R3.10.9 改正)

今後の感染状況の変化に対応した対策の実施に関する指標及び目安
(R2.8.7 新型コロナウイルス感染症対策分科会提言(R3.4.15 一部変更))

(ステージの判断に当たっての考慮要素)

	状態	参考とする指標等	対応検討策
レベル1	県内では確認されていないが、国内で感染者が確認されている状態	—	<ul style="list-style-type: none"> 県民は「新・生活様式」の実践を心がける 事業者は、業種別の感染拡大予防ガイドラインに取り組み ○感染が増加している地域への移動はできるだけ控えるよう、県民に呼びかけ なお、必要があって移動する場合は、移動先での「新・生活様式」を徹底するよう、呼びかけ
レベル2 〔注意〕	県内での感染者の確認が限定的な状態	【1週間あたりの新規感染者数】 1人/週 以上	レベル1に加え、 <ul style="list-style-type: none"> ○「新・生活様式」の実践及び業種別感染拡大予防ガイドラインの徹底を県民と事業者呼びかけ ○発熱等の症状がある方への早期受診相談の呼びかけ ○業界団体に対し、ガイドライン実践の自主点検を依頼
レベル3 〔警戒〕	感染の広がりが懸念される状態	【感染経路不明者数】 1人/週 以上 かつ 【重症入院患者数】 1人以上 以下の指標も参酌する。 【1週間あたりの新規感染者数】 【病床使用率】	レベル2に加え、 <ul style="list-style-type: none"> ○感染発生状況や特徴に応じた注意喚起や感染防止対策の徹底を協力依頼 〔例:高齢者や基礎疾患のある重症化リスクの高い方に対し、より慎重な行動を呼びかけ :感染が発生した施設と同様の業態の業界団体及び事業者に対し、ガイドライン遵守の徹底を依頼 など〕
レベル4 〔特別警戒〕	感染が拡大傾向にある状態	【感染経路不明者数】 2人/週 以上 かつ 【重症入院患者数】 3人以上 以下の指標も参酌する。 【1週間あたりの新規感染者数】 【病床使用率】	レベル3に加え、 <ul style="list-style-type: none"> ○感染発生状況や特徴に応じた行動を協力依頼 〔例:ガイドライン実践施設の利用を呼びかけ :実践していない施設の利用を控えるよう呼びかけ〕
レベル5 〔非常事態〕	感染が拡大し、医療提供体制の逼迫が懸念される状態	医療現場のひっ迫状況を踏まえて判断 以下の指標も参酌する。 【重症入院患者数】 【1週間あたりの新規感染者数】 【病床使用率】	○県独自の非常事態宣言の発出 ○新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づき次の事項を協力要請 <ul style="list-style-type: none"> ・不要不急の外出自粛 ・ガイドラインを実践しない施設の利用自粛 ・ガイドラインを実践しない施設の営業自粛(休業)

- ◆ 各レベルの適用(引き上げ、引き下げ)にあたっては、上記内容に加え、県内における感染の具体的な状況(地域分布、クラスター発生状況等)や、首都圏や近隣県の感染状況なども踏まえ、全体的に判断する。なお、感染状況によっては、地域を特定した対応策を検討する。
- ◆ 変異株による感染の拡大状況を踏まえ、適用レベルよりも高いレベルの対策を講じる場合もある。
- ◆ この目安は、新型コロナに関する今後の状況変化(変異株による感染状況、ワクチンの接種状況など)に応じて随時見直すこととする。

	状態	指標及び目安	講ずべき施策
ステージI	医療提供体制に特段の支障がない段階		【対国民】:適切な感染対策の徹底及び協力意識の再醸成に向けた情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・「三密」、「感染リスクが高まる「5つの場面」(特に飲食の場面等)等の徹底回避の周知 ・季節の恒例行事に関する注意喚起 ・旅行等、県をまたぐ移動は、基本的な感染防止策を徹底し、できるだけ小規模分散 【対事業者等】 <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドライン遵守の徹底(飲食店におけるアクリル板の設置又は対人距離の確保、マスク着用、手指消毒、換気の徹底等) ・感染リスク等を踏まえた重点的な検査(感染拡大地域における高齢者施設等の従業員の定期検査等) ・感染拡大の予兆を探知するための疫学情報の分析やモニタリング検査の実施及びアプリの活用も含めた健康管理の徹底等 ・テレワークの推進 ・症状がある場合の休暇取得及び受診促進のための環境整備 ・感染の状況に応じたイベント開催制限
ステージII	感染者の漸増及び医療提供体制への負荷が蓄積する段階	3密環境などリスクの高い場所でクラスターが度々発生することで、感染者が漸増し、重症者が徐々に増加してくる。このため、保健所などの公衆衛生体制の負荷も増大するとともに、新型コロナウイルス感染症に対する医療以外の一般医療も並行して実施する中で、医療提供体制への負荷が蓄積しつつある。	
ステージIII	感染者の急増及び医療提供体制における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階	ステージIIと比べてクラスターが広範囲に多発する等、感染者が急増し、新型コロナウイルス感染症に対する医療提供体制への負荷がさらに高まり、一般医療にも大きな支障が発生することを避けるための対応が必要な状況 <ul style="list-style-type: none"> (1)医療提供体制等の負荷 <ul style="list-style-type: none"> ①医療のひっ迫具合 <ul style="list-style-type: none"> ○確保病床の使用率 20%以上 ○入院率 40%以下 ○重症者用病床の使用率 20%以上 ②療養者数 20人以上 /10万人 (2)感染の状況 <ul style="list-style-type: none"> ③PCR陽性率 5%以上 ④新規陽性者数 15人 /10万人/週以上 ⑤感染経路不明割合 50% 	【対国民】 <ul style="list-style-type: none"> ・都道府県独自の強い警戒メッセージの発出 ・飲食の場面を中心に季節の恒例行事等を極力控えることや不特定多数が集まる混雑の徹底回避の周知 ・感染防止策が徹底できない場合における、感染が拡大している圏域との往来自粛の要請 ・ガイドライン非遵守店を利用しないよう呼びかけ 【対事業者等】 <ul style="list-style-type: none"> ・24条9項に基づく飲食店等への営業時間短縮要請 ・「まん延防止等重点措置」の活用 ・クラスター対策、特に院内・施設内感染対策の更なる強化 ・テレワークの徹底 ・感染状況に応じた厳格なイベント開催制限
ステージIV	爆発的な感染拡大及び深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階	病院間クラスター連鎖などの大規模かつ深刻なクラスター連鎖が発生し、爆発的な感染拡大により、高齢者や高リスク者が大量に感染し、多くの重症者及び死亡者が発生し始め、公衆衛生体制及び医療提供体制が機能不全に陥ることを避けるための対応が必要な状況 <ul style="list-style-type: none"> (1)医療提供体制等の負荷 <ul style="list-style-type: none"> ①医療のひっ迫具合 <ul style="list-style-type: none"> ○確保病床の使用率 50%以上 ○入院率 25%以下 ○重症者用病床の使用率 50%以上 ②療養者数 30人以上 /10万人 (2)感染の状況 <ul style="list-style-type: none"> ③PCR陽性率 10%以上 ④新規陽性者数 25人 /10万人/週以上 ⑤感染経路不明割合 50% 	全国的にまん延のおそれがある場合等には「緊急事態宣言」を検討 【対国民】 <ul style="list-style-type: none"> ・不要不急の外出自粛の要請 ・飲食の場面を中心に季節の恒例行事等の自粛要請 ・不要不急の都道府県間の移動や、感染が拡大している地域への不要不急の移動は極力控えるよう呼びかけ 【対事業者等】 <ul style="list-style-type: none"> ・45条2項等に基づく飲食店への営業時間短縮要請 ・飲食店以外の政令11条1項の施設への営業時間短縮等の働きかけ ・「出勤者数の7割削減」を目指したテレワーク等の徹底 ・イベント開催要件の更なる厳格化、人数管理が困難なイベントの自粛呼びかけ等

- 本指標は「あくまで目安」である。ステージの判断については、各指標を機械的に当てはめて判断するものではなく、地域の実情を把握している都道府県が総合的かつ主体的に行うものである。
- 都市部と地方部では医療提供体制をはじめ宿泊療養の体制など様々な環境が異なる。特に「地方部」においては、医療提供体制が「都市部」に比べ脆弱であるため、新規陽性者数が少ない段階から医療の逼迫が生じやすい。「地方部」では、一度感染が拡大すると、短期間でステージIIIに至る可能性があるため、ステージIIIに至る前でも、積極的に対策を講じる必要がある。

政府の基本的対処方針における行動制限緩和について

【ワクチン・検査パッケージ制度（以下「VTP」という。）】

飲食店やイベント主催者等の事業者が、入店者・入場者等の利用者のワクチン接種歴又は検査（PCR検査、抗原定性検査）結果の陰性のいずれかを確認することにより、感染リスクを低減させ、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等において課される行動制限を緩和する。

※ 感染が急速に拡大し、医療提供体制を圧迫する場合等は、政府・都道府県の判断でVTPを停止

【飲食】

区分	認証店	非認証店
緊急事態措置地域	・ 20時まで時短要請、酒提供禁止 （酒提供店は休業要請） 又は ・ 21時まで時短要請、酒提供可	・ 20時まで時短要請、酒提供禁止 （酒提供店は休業要請）
重点措置地域	・ 21時まで時短要請、酒提供可 又は ・ 時短要請なし、酒提供可	・ 20時まで時短要請、酒提供禁止
感染拡大地域	・ 時短要請なし、酒提供可	・ 20時まで時短要請、酒提供可
上記以外の地域	・ 時短要請なし、酒提供可、人数制限なし	

※ 感染拡大地域、重点措置地域、緊急事態措置地域では、5人以上の会食回避を要請する

※ 上記3地域の認証店は、VTPの適用で人数制限なし

※ 認証店等がVTPの適用を受けるためには、都道府県に登録が必要（VTPの登録ステッカーを配布し、店頭で表示）

【イベント】

区分	感染防止安全計画策定		左記以外	
	収容率	人数上限	収容率	人数上限
緊急事態措置地域	大声なし 100%	10,000人 ※ <u>VTP適用で収容定員まで</u>	大声あり 50% 大声なし 100%	5,000人
重点措置地域	大声なし 100%	20,000人 ※ <u>VTP適用で収容定員まで</u>	大声あり 50% 大声なし 100%	5,000人
上記以外の地域	大声なし 100%	収容定員まで	大声あり 50% 大声なし 100%	5,000人 又は 収容定員 50%の いずれか大きい方

※ 参加人数の上限は、収容率と人数上限のいずれか小さい方

※ VTP登録を希望する場合は、感染防止安全計画提出時に合わせて申し出

【移動】

区分	外出	県境をまたぐ移動
緊急事態措置地域	混雑した場所や感染リスクの高い場所を訪れる場合を除き、ワクチン接種の有無にかかわらず、政府の自粛要請の対象外	不要不急の都道府県間の移動自粛 ※ <u>VTPの適用により、政府の自粛要請の対象外</u>
重点措置地域		
上記以外の地域	—	基本的な感染防止策の徹底

※ 不要不急の県境をまたぐ移動については、VTPの適用により、政府として自粛要請の対象に含めないこととしているが、これはワクチン接種済者又は検査結果が陰性の者は自粛要請の対象に含まれないという趣旨

※ ツアーや宿泊施設へのVTP適用の詳細は、観光庁において別途定める

※ 都道府県は、感染状況に応じて緊急事態措置地域等への往来自粛等を呼びかけ

飲食店等におけるワクチン・検査パッケージ制度の登録について（案）

1 概要

政府の基本的対処方針では、緊急事態措置やまん延防止等重点措置などが適用される地域において、新型コロナ対策の認証施設である飲食店等が「ワクチン・検査パッケージ制度(※)」の適用を希望する場合は、都道府県に事前登録することが必要とされたところである。

今後、県内で感染が再拡大する事態に備え、あらかじめ飲食店等のワクチン・検査パッケージ制度への登録を進めるもの。

2 ワクチン・検査パッケージ制度への登録

(1) 対象事業者

- ・ 山形県新型コロナ対策認証制度の認証を取得した飲食店等

(2) 手続き

- ① 申請：登録を希望する事業者から県（新型コロナ対策認証課）へ申請
- ② 登録：県は、内容を確認し、事業者リストに登録の上、県ホームページ等で公表
- ③ 交付：県は、登録事業者に登録ステッカーを交付
- ④ 掲示：登録事業者は、店頭ステッカーを掲示

3 申請開始時期

12月下旬（登録準備ができ次第、県ホームページ及び専用サイト等で周知）



(ステッカーイメージ)

※ワクチン・検査パッケージ制度

飲食店等の事業者が、入店者等の利用者のワクチン接種歴又は検査結果のいずれかを確認することにより、緊急事態措置等における飲食店等の利用者の行動制限を緩和。

(4人以下→人数制限なし)

※関連予算議決後に執行

以上

新型コロナウイルスワクチンの追加接種〈3回目接種〉の概要

1 接種対象

2回目接種を終えたすべての方※¹で、8か月以上経過した方※²

※¹ まずは18歳以上の方が対象（ファイザー製ワクチンの追加接種に係る薬事承認が18歳以上）

※² 地域の感染状況、クラスターの発生状況など非常に特殊な状況の場合には、事前に厚労省と相談した上で、6か月経過後でも接種は可能（あくまで8か月以上経過が原則） 《政府において再検討中》

2 接種回数

1回の追加接種（3回目接種）

3 実施主体

市町村

- ・原則として、住所地で接種
- ・なお、医療従事者等は勤務先での接種（自院接種）も可
- ・企業や大学等による「職域接種」も令和4年3月開始

4 接種開始

医療従事者等：令和3年12月～、65歳以上の方等：令和4年1月～

5 ワクチン

1、2回目に用いられたワクチンの種類にかかわらず、ファイザー製又はモデルナ製ワクチン（mRNAワクチン）を使用※³

※³ モデルナ製ワクチンは、追加接種に係る薬事承認後に使用を開始（令和4年2月予定）

〈注〉小児（5歳以上11歳以下）への2回接種については、政府において科学的知見を踏まえ継続検討（早ければ令和4年2月開始予定）

次の感染拡大に備えた山形県の保健・医療提供体制確保計画について（概要）

令和3年12月17日
健康福祉部

1 想定する最大療養者数・必要病床数

政府から示された推計ツールに基づき、今夏のピーク時の実績をもとに試算。

○最大療養者数

	今夏のピーク時	今後の最大数
最大新規陽性者数	69人/日	98人/日 約4割増
最大療養者数	460人	653人 約200人増

【内訳】

最大要入院者数	最大療養者数に、本県の今夏の入院者割合(26.7%)を乗じた値の2割増	210人
最大自宅・宿泊療養者数	最大療養者数－最大要入院者数	443人

○最大必要病床数

最大必要病床数	最大要入院者が全員入院し、病床稼働率が80%となるために必要な病床数	263床
---------	------------------------------------	-------------

2 緊急フェーズにおける病床の追加

次の感染拡大を想定した**最大必要病床数（263床）を上回る279床を確保**。引き続き病床確保に努める。

○既に確保している専用病床

重点医療機関 10病院 237床（重症26床）



○確保病床ひっ迫時の緊急的な入院病床

①協力医療機関 6自治体病院 12床

（疑い患者受入病床を転換）

②酸素ステーション 2か所 30床

**追加
42床**

279床



3 自宅・宿泊療養者への対応

(1) 宿泊療養施設の確保

R3.9月末	現在（R3.12月）
2施設（村山・庄内） 134室	4施設（村山・置賜・庄内） 348室 約200室増

(2) 自宅・宿泊療養者に対する支援

・医師会・薬剤師会と連携した電話診療・薬剤配達

R3.9月末		現在（R3.12月）	
協力医 126施設	協力薬局 263施設	協力医 305施設 約180施設増	協力薬局 299施設 約30施設増

・医師会・看護協会と連携し、電話診療から一段進めたオンライン診療、訪問看護の推進

・パルスオキシメーターの貸与、食料・生活物資の支援 等

〈地域の医療機関との連携〉



PCR検査体制の拡充について（案）

1 山形県PCR自主検査センター（鶴岡市立荘内病院）の設置

県立河北病院に続き、県内2か所目となる「山形県PCR自主検査センター」を鶴岡市立荘内病院に設置

- (1) 設置予定日 今年度内（調整中）
- (2) 検査人数 （調整中）
- (3) 自己負担額 5,000円（県立河北病院と同額）を想定

→ 実施内容の詳細は、鶴岡市と調整中

2 健康上の理由によりワクチンを接種できない方向けの無料PCR検査の開始

山形県PCR自主検査センター（県立河北病院）において、健康上の理由によりワクチンを接種できない方向けの無料PCR検査※を開始

※ ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業に該当する無料PCR検査

①目的

「ワクチン・検査パッケージ制度」及び「飲食、イベント、旅行等の活動に際してワクチン接種歴や陰性の検査結果を確認する民間の取組み」のためにPCR等検査が必要となる場合

②対象

次に掲げる無症状の者を対象として、検査を無料とする（令和4年3月末日事業終了）

- ・ 基礎疾患、副反応の懸念など健康上の理由により、ワクチン接種を受けられない者
- ・ 12歳未満の子供（未就学児を除く）

- (1) 開始予定日 12月下旬（調整中）
- (2) 検査人数 自主検査（30人程度／日）の予約数の範囲内
- (3) 自己負担額 無料

なお、同様の無料の検査拠点について、今後、ドラッグストア等に整備していく予定（年明け以降に順次、運用開始予定）

※関連予算議決後に執行

以上

令和3年12月17日

年末年始における感染拡大防止に係る注意喚起について（案）

1 趣 旨

全国的に感染状況が落ち着いている状況ではあるが、オミクロン株等の新たな変異株の感染拡大や第6波の到来も懸念され、引き続き予断を許さない状況が続いている。

このため、普段以上に人流や人との接触機会が増える年末年始において、県民や県外から帰省する方に対し、一人ひとりが気を緩めずに、基本的な感染防止対策に努め、「うつさない」、「うつらない」行動を徹底していただくため、感染拡大防止に係る注意喚起を行う。

2 内 容

（1）「県民の皆様及び事業者の皆様へのお願い」の見直し

（年末年始の過ごし方について）

- ・ 帰省や旅行の際も、基本的な感染防止対策に努め、「うつさない」、「うつらない」行動を徹底してください。
- ・ 年末年始の会食や旅行での宿泊では、県内外を問わず、新型コロナ対策認証施設など感染防止対策が講じられた施設を利用してください。
- ・ 発熱・咳など、少しでも体調が悪い場合は、帰省や旅行、外出を控え、事前に医療機関に連絡し、受診してください。

（2）駅及び空港における感染拡大防止に係る啓発活動の実施

- ・ 感染防止普及啓発チラシの配布
- ・ 希望者への抗原検査キットの配布、薬剤師による使用方法の説明 等

3 その他

- ・ 2（2）の実施にあたっては、事前にプレスリリースを行う。

以上

「県民の皆様及び事業者の皆様へのお願い」 新旧対照表（案）

現 行	見直し後
<p style="text-align: right;">令和 3 年 <u>11月 8 日</u> 山形県新型コロナウイルス 感染症に係る危機対策本部</p> <p style="text-align: center;">県民の皆様及び事業者の皆様へのお願い</p> <p>本県では、県民の皆様及び事業者の皆様のご協力により、落ち着いた感染状況が続いています。</p> <p><u>一方で、今後も感染力の強い変異株によるリバウンドを警戒する必要がありますので、引き続き、以下のことについてご理解、ご協力をお願いします。</u></p> <p>1 感染防止対策の徹底について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民の皆様には、不織布マスクの着用や、こまめな手洗い、消毒、ゼロ密（1つの密でも避ける）、換気の励行など基本的な感染防止対策の徹底を引き続きお願いします。 ・ ワクチンの効果は高いものの100%ではありません。ワクチン接種を終えた方も、引き続きマスクの着用など基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。 ・ 事業者の皆様には、従業員の健康管理をはじめ、「業種別の感染拡大予防ガイドライン」遵守の徹底をお願いします。 <p>2 県外との往来等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移動の際や訪問先では、基本的な感染防止対策に努め、「うつさない」、「うつらない」行動を徹底してください。 	<p style="text-align: right;">令和 3 年 <u>12月 17 日</u> 山形県新型コロナウイルス 感染症に係る危機対策本部</p> <p style="text-align: center;">県民の皆様及び事業者の皆様へのお願い</p> <p>本県では、県民の皆様及び事業者の皆様のご協力により、落ち着いた感染状況が続いて<u>いましたが、県内では先月末にクラスターが発生し、また、国内では新たな変異株「オミクロン株」が確認されるなど、引き続き予断を許さない状況が続いています。</u></p> <p><u>これから年末年始を迎え、忘年会や新年会、帰省や旅行等、「密」が生じる機会が増える恐れがあります。</u></p> <p><u>県民の皆様及び事業者の皆様におかれましては、気を緩めずに、引き続き、以下のことについてご理解、ご協力をお願いします。</u></p> <p>1 感染防止対策の徹底について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民の皆様には、不織布マスクの着用や、こまめな手洗い、消毒、ゼロ密（1つの密でも避ける）、換気の励行など基本的な感染防止対策の徹底を引き続きお願いします。 ・ ワクチンの効果は高いものの100%ではありません。ワクチン接種を終えた方も、引き続きマスクの着用など基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。 ・ 事業者の皆様には、従業員の健康管理をはじめ、「業種別の感染拡大予防ガイドライン」遵守の徹底をお願いします。 <p>2 県外との往来等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移動の際や訪問先では、基本的な感染防止対策に努め、「うつさない」、「うつらない」行動を徹底してください。

現 行	見直し後
<ul style="list-style-type: none"> 人流減少のため、時差出勤やテレワーク、オンラインを積極的に活用してください。 <p>3 会食等について</p> <ul style="list-style-type: none"> 不織布マスクの着用、こまめな手洗い、消毒、ゼロ密、換気の励行など基本的な感染防止対策を徹底してください。 会食は、新型コロナ対策認証施設等、感染対策が講じられたお店で、マスクを外した会話やカラオケは控えるなど感染防止対策を徹底して行ってください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>マスクを外した会話・会食・カラオケが、最大の感染リスクです！</p> </div> <p>【会食における感染防止の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 飲酒は節度を守り、深酒などは控える 箸やコップは使い回さず、お酌はしない 体調が悪い人は参加しない カラオケを利用する場合は、十分な距離を取り、マスクを着用する 会話タイムと飲食タイムを分けて、飲食が始まるタイミングで、主催者から極力会話を控えるようお願いし、会話タイムでは常に不織布マスクを着用する 	<ul style="list-style-type: none"> 人流減少のため、時差出勤やテレワーク、オンラインを積極的に活用してください。 <p>3 年末年始の過ごし方について</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>帰省や旅行の際も、基本的な感染防止対策に努め、「うつさない」、「うつらない」行動を徹底してください。</u> <u>年末年始の会食や旅行での宿泊では、県内外を問わず、新型コロナ対策認証施設など感染防止対策が講じられた施設を利用してください。</u> <u>発熱・咳など、少しでも体調が悪い場合は、帰省や旅行、外出を控え、事前に医療機関に連絡し、受診してください。</u> <p>4 会食等について</p> <ul style="list-style-type: none"> 不織布マスクの着用、こまめな手洗い、消毒、ゼロ密、換気の励行など基本的な感染防止対策を徹底してください。 会食は、新型コロナ対策認証施設等、感染対策が講じられたお店で、マスクを外した会話やカラオケは控えるなど感染防止対策を徹底して行ってください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>マスクを外した会話・会食・カラオケが、最大の感染リスクです！</p> </div> <p>【会食における感染防止の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 飲酒は節度を守り、深酒などは控える 箸やコップは使い回さず、お酌はしない 体調が悪い人は参加しない カラオケを利用する場合は、十分な距離を取り、マスクを着用する 会話タイムと飲食タイムを分けて、飲食が始まるタイミングで、主催者から極力会話を控えるようお願いし、会話タイムでは常に不織布マスクを着用する

現 行	見直し後
<p>※ なお、弁当やテイクアウトの活用もお勧めします。</p> <p><u>4</u> 基礎疾患がある重症化リスクの高い方等の感染防止について 基礎疾患がある重症化リスクの高い方及びそのご家族が会食を行う際は、ワクチン接種の状況などを踏まえ、慎重に判断してください。</p> <p>なお、以上の取組みについては、今後の感染状況等を踏まえ、内容を見直す場合があります。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	<p>※ なお、弁当やテイクアウトの活用もお勧めします。</p> <p><u>5</u> 基礎疾患がある重症化リスクの高い方等の感染防止について 基礎疾患がある重症化リスクの高い方及びそのご家族が会食を行う際は、ワクチン接種の状況などを踏まえ、慎重に判断してください。</p> <p>なお、以上の取組みについては、今後の感染状況等を踏まえ、内容を見直す場合があります。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

駅及び空港における感染拡大防止に係る啓発活動について（案）

1 趣 旨

普段以上に人流や人との接触機会が増える年末年始において、県民や県外から帰省する方に対し、一人ひとりが気を緩めず、基本的な感染防止対策に努め、「うつさない」、「うつらない」行動を徹底していただくため、感染拡大防止に係る県民等への注意喚起の一環として、人通りや帰省者が多い駅や空港において、啓発チラシや抗原検査キットの配布等により啓発活動を実施する。

2 実施概要

（1）日時及び場所

- | | | |
|-------------|-------------|--------------------|
| ① 12月28日(火) | 11:00～14:00 | 山形駅（新幹線改札前・東西自由通路） |
| | 8:10～13:15 | 山形空港（到着出口） |
| | 12:00～17:25 | 庄内空港（到着出口） |
| ② 12月29日(水) | 11:00～14:00 | 山形駅（新幹線改札前・東西自由通路） |
| | 8:10～13:15 | 山形空港（到着出口） |
| | 12:00～17:25 | 庄内空港（到着出口） |
| ③ 12月30日(木) | 14:30～17:00 | 山形駅（新幹線改札前・東西自由通路） |
| | 8:10～13:15 | 山形空港（到着出口） |
| | 12:00～17:25 | 庄内空港（到着出口） |

（2）実施内容

- ① 感染防止普及啓発チラシの配布
- ② 帰省者等のうち希望する方に対し、抗原検査キットを配布し、薬剤師から使用方法を説明
- ③ サーモグラフィによる体表面温度の測定（山形空港、庄内空港）

（3）実施体制

- ・ 県職員等により実施

※関連予算議決後に執行

以上

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に関する 県民の皆様・帰省者の皆様へのお願い

- 県内外の皆様のご協力により、全国的に落ち着いた感染状況が続いていますが、オミクロン株等の新たな変異株の感染拡大や感染の第6波が懸念されます。
- **普段以上に人との接触機会が増える年末年始も**、引き続き、一人ひとりが気を緩めずに、**基本的な感染防止対策に努め**、

「うつさない」「うつらない」行動を徹底しましょう！

年末年始を楽しく、安心して過ごすための 3つのポイント

◇ 基本的な感染防止対策を徹底しましょう！

- ① 不織布マスクを正しく着用
- ② こまめな手洗い、消毒、ゼロ密(1つの密でも避ける)
- ③ 換気の励行

◇ 新型コロナ対策認証施設等を利用しましょう！

会食や宿泊では、**新型コロナ対策認証施設など感染防止対策が講じられた施設**を利用してください。

新型コロナ対策認証施設
はコチラから検索 ⇒

山形 コロナ 認証

検索



◇ 体調不良を感じたら外出を控えましょう！

咳や発熱など体調がすぐれない時は、**外出を控え、事前予約のうえ、医療機関を受診**してください。

【相談窓口】 かかりつけ医療機関 又は 受診相談コールセンター(0120-88-0006)